

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第3区分

【発行日】平成19年12月20日(2007.12.20)

【公開番号】特開2007-132608(P2007-132608A)

【公開日】平成19年5月31日(2007.5.31)

【年通号数】公開・登録公報2007-020

【出願番号】特願2005-326846(P2005-326846)

【国際特許分類】

F 24 F 13/14 (2006.01)

【F I】

F 24 F 13/14 A

【手続補正書】

【提出日】平成19年11月7日(2007.11.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

本体ケース内に配設され、空気吸込口から吸込んだ室内空気を空気吹出口から室内に吹出すファンと、

このファンを回転駆動するファンモータと、

前記空気吹出口に回動かつ着脱可能にセットされ、前記空気吹出口から吹出す空気の上下方向の吹出し角度を調整する長手方向に2分割された風向板と、

これら両風向板が対向する位置となる近接部と、

この近接部の近傍に設けられ、前記両風向板がともに前記空気吹出口にセットされたときは切換スイッチを切換えることにより前記ファンモータの駆動回路を閉成して、前記ファンを回転駆動可能とするスイッチ開閉機構と、

を備えたことを特徴とする空気調和機。

【請求項2】

前記スイッチ開閉機構は、

前記切換スイッチと、

前記両風向板がともに前記空気吹出口にセットされたときは前記切換スイッチを前記ファンモータの駆動回路が閉成されるように切換え、前記両風向板のどちらか一方の風向板もしくは前記両風向板がともに前記空気吹出口にセットされていないときは前記切換スイッチを、前記ファンモータの駆動回路が開放され前記ファンが回転駆動しないように切換えるカムと、

を備えたことを特徴とする請求項1に記載の空気調和機。

【請求項3】

前記スイッチ開閉機構は、

前記近接部の近傍に設けられ、前記カムを摺動自在に支持するガイド溝と、

前記近接部の近傍で前記両風向板の内側にそれぞれ設けられた支柱と、を備え、

前記両風向板がともに前記空気吹出口にセットされたときには、前記両支柱の端部が前記カムにそれぞれ当接して前記カムを前記ガイド溝に沿って移動させ、このカムの移動が前記切換スイッチを前記ファンモータの駆動回路が閉成されるように切換えることを特徴とする請求項2に記載の空気調和機。

【請求項4】

前記スイッチ開閉機構は、

前記近接部の近傍に設けられ、前記カムを摺動自在に支持するガイド溝と、

前記空気吹出口内の前記近接部の近傍に配置された支持体に設けられ、両風向板の内側にそれぞれ設けられたピンが挿入される軸受と、

この軸受の前記ファンの側で前記軸受の長手方向に開口し、前記カムが嵌入する案内溝と、

前記支持体に軸回動自在に支持され、端部が前記カムと対向するアームと、を備え、

前記両風向板がともに前記空気吹出口にセットされ前記軸受に前記両ピンが挿入されたときは、前記両ピンが前記カムにそれぞれと当接して前記カムをガイド溝に沿って移動させ、このカムの移動により前記アームの端部に前記カムが当接して前記アームを回動させ、このアームの回動が前記切換スイッチを前記ファンモータの駆動回路が閉成されるように切換えることを特徴とする請求項2に記載の空気調和機。

【請求項5】

前記空気吹出口は、前記本体ケースに形成された底板と、この底板の上方に設置されたノズルと、前記本体ケースの両側壁と、から構成され、前記スイッチ開閉機構の切換スイッチを前記ノズルの上方に設けたことを特徴とする請求項1～4のいずれかに記載の空気調和機。

【請求項6】

両風向板のそれに駆動モータが連結され、前記両風向板はそれが独立して回動されることを特徴とする請求項1～5のいずれかに記載の空気調和機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明に係る空気調和機は、本体ケース内に配設され、空気吸込口から吸込んだ室内空気を空気吹出口から室内に吹出すファンと、このファンを回転駆動するファンモータと、前記空気吹出口に回動かつ着脱可能にセットされ、前記空気吹出口から吹出す空気の上下方向の吹出し角度を調整する長手方向に2分割された風向板と、これら両風向板が対向する位置となる近接部と、この近接部の近傍に設けられ、前記両風向板がともに前記空気吹出口にセットされたときは切換スイッチを切換えることにより前記ファンモータの駆動回路を閉成して、前記ファンを回転駆動可能とするスイッチ開閉機構と、を備えたものである。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明は、空気調和機の空気吹出口に、長手方向に2分割した風向板の両者をセットして切換スイッチを切換えたときは、ファンモータの駆動回路を閉成するようにしたので、風向板を取り外して風路やファンを容易かつ安全に掃除をすることができ、また、風向板を付け忘れて運転することもない空気調和機を、簡単な構造で低コストで得ることができる。